

松山大学薬学部一日体験入学

薬学の楽しさ
見て・聞いて・触れて
感動しよう！



「薬学部ってどんなところかな？」
「薬学部ではどんな研究をやっているのかな？」

薬学部一日体験入学では、
大学の先生や薬学生と話をしたり、
実験や薬剤師体験を行います。

「見て、聞いて、体験して」
薬学部についていろいろなことを知ることができます。

薬学部や薬剤師に興味がある、

科学実験に興味がある

高校生の皆さんの参加をお待ちしております。



私たちの生活に直結する化学合成実験と薬剤師体験の両方の体験ができます。詳しくは裏面をご覧ください。

開催日： 令和5年**3月11日**（土曜日）13時から16時20分

開催場所： 松山大学 9号館（薬学部棟）

参加費： 無料

対象： 愛媛県内の高校生（1年生～2年生）

募集人数： 30名（A, Bコース 各15名）

Aコース： 前半 科学実験 後半 薬剤師体験

Bコース： 前半 薬剤師体験 後半 科学実験

申し込み方法： 2月15日（水）～ 3月1日（水）に
薬学部公式TwitterからGoogleフォームにて申込（先着順）

薬学部公式Twitterは以下のURLまたはQRコードから
https://twitter.com/Matsudai_yaku



連絡先： 〒790-8578 松山市文京町4-2 松山大学薬学部事務室
TEL：089-926-7193（平日 9:00～17:00）
（担当 小林三和子）

実施内容

薬学部一日体験では、

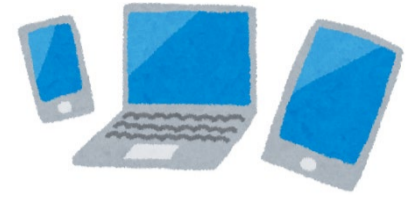
前半に科学実験・後半に薬剤師体験を行うAコース

前半に薬剤師体験・後半に科学実験を行うBコース

に分かれてどちらも体験してもらいます。

科学実験

担当：西條亮介准教授、見留英路准教授、澤本篤志准教授
関谷洋志准教授、中村承平准教授、学生スタッフ



光る分子をつくろう：クロスカップリング反応の体験

テレビやスマートフォン用のディスプレイとして注目を浴びている「有機EL」ですが、それを構成しているものは「光る分子」です。光る分子は主に炭素から出来ている有機化合物であり、特異的な分子構造をしています。この分子構造を効率よく形成させる化学反応に「クロスカップリング反応」があります。

この実験では、クロスカップリング反応の一種で、2010年にノーベル化学賞を受賞した「鈴木-宮浦カップリング反応」を利用して、紫外線を当てると光る分子（蛍光発光性分子）を作り、その性質を確かめます。



薬剤師体験

担当：武智研志准教授、秋山伸二教授、小林三和子准教授
渡邊真一准教授、学生スタッフ

バイタルサインのモニタリングを体験してみよう

薬のプロフェッショナルである薬剤師の仕事をご存知でしょうか？処方せんに基づく調剤の他に薬物治療の効果と副作用のチェック、処方薬の重複投薬のチェックや処方薬同士や市販薬や飲食物やサプリメントなどとの重複や相互作用のチェック、服薬指導、薬に関連する情報提供など多岐にわたります。

このコースでは、薬物治療の効果と副作用のチェックを行う際に必要な知識および技術（バイタルサインのモニタリング）が体験できます。



バイタルサインとは患者さんの生命に関する最も基本的な情報で、心拍数（脈拍）・呼吸・血圧・体温などのことです。これらの数値情報から、患者さんの現在の状況を把握することができます。

全体スケジュール

12：30～13：00	受付
13：00～14：20	科学実験A・薬剤師体験B（前半の部）
14：20～14：40	休憩
14：40～16：00	科学実験B・薬剤師体験A（後半の部）
16：00～16：20	施設見学